

買取された

遊園地のメス達は

は

チのポに

負けました

絞れる金166P!

(本誌106P+Hシーンセリフ無し58P)

あつぷり



買取された

遊園地のメス達は

チのホに

負けました

絞れる全166P!

(全1100P・Hシーンセリフ全168P)

第0話 パークが危ない！

俺と千斗いすずが交際を始めて2ヶ月。
告白したのは俺からだ。

周りには秘密にしているがそれはもうラブラブな毎日を送っている。

相変わらず表情の変わらない彼女だが
そんなはずの仮面を剥がしてやろうとデートのたびに
ホテルや自宅に連れ込んだ。

ほくほく

態度には出さないが内心彼女も喜んでいるに違いない。

むちっ♡





はじめの頃は俺の言った通りにしか動かなかった彼女だが(塩反応)

飲み込みが早く、経験を積んでゆくとみるみる表情にも変化が現れてきた。

初日

1週間後

現在

いや

分かる人には
分かるのだ。

ふう
肩持ちよが、と
...

うっう... いすず...

いすず
いすず

にゅぐにゅぐ
あっそんな
いすず

そんなイチチャラブな関係が続いていた頃 予想だにしない出来事が起こった。

突然のパーク閉鎖。

四方手を尽くしたが今回ばかりはどうにもならない事態だ。

このままではパークの住人達が危ない！

彼ら魔法の国の住人達は人間の存在無しには存続できないのだ。

千斗いすず 彼女もまた魔法の国の住人ゆえ

その存在が消えてしまうかもしれない。

そんな時俺の元に一本の電話がかかってきた。

内容を簡単に説明すると有名企業をスポンサーにつける

その時相手の条件をうまいこと満たせば

今後も支援してくれるというものだった。

背に腹は変えられない パークの住人を守ることが何よりも先決だ。

例えどんな過酷な条件であっても俺達ならきつと乗り越えていける！





なあ これって一体何のパーティーなんだ？

ホムさん、マカリ
じぶん

可児江さんはただの顔合わせだと言っていました

おじいちゃん
おんも、てます

あははは！！
こんなに賑わってるの初めてだね！！

なま
なま



先だってスポンサーが出してきた初めての要求は
パークを貸しきっての親睦会だった。

ぽろろ

ぽろろ



広場でいすずに会った
何とバニーのコスプレをしている。

うや
うや

一体誰の仕業が知らないが ナイスチョイスだ。

何と珍しい！ こんな恥ずかしそうな顔をしている彼女を見るのは初めてだ。



ばか言えフェロモン半端ないぞ おっぱいを強調したそのポーズはなんだ 誘ってるのか？

お 抑えろ 今彼女は給支中なのだ。



すまんいすず!! セックスしよう!!



せ 西也 ここでは人に見つかる・・・

お前 人に見られて興奮してたたる・・・膣汗こんなに出てるぞ？
それにいつもより味も濃い 実は露出狂の性癖あるんじゃないのか？
とんだ変態だなお前は

うっ！ わ 私は変態じゃない・・・！

周りの男に視線された挙句

こんなエッチなフェロモン醸し出してどの口が言った？



あ あまりそんな風には言わないでくれ
西也は時々私に対して意地悪だ

お前があまりに可愛くてエロいから苛めたくなるんだ これも愛情表現だよ。

私の脇をこんな風に舐っているお前だって

ああ変態だよ 言っておくが男は皆変態だからな 遺伝子レベルで(キリッ)

ねえ西世 今後は私から その・・・してもいいか？
何？

その 西世のアレを・・・

ん？ ちゃんと言わないと分からんぞ？

だ だから西世の 大きいのを。

何 舐めたいの？ 初めてじゃん。

コウ・・・

じゃあしつかり言ってるらん いすすは俺の何を舐めたいの？

い 意地悪だ・・・私の彼氏は・・・

露出狂の変態 千斗いすすちゃんは大好きな彼氏の何を舐めたいのかな？



ち おちんちん・・・

西世の大きくて嬉しいおちんちん・・・舐めたい・・・

（美はまたフェニチオをさせた事はないのだ）

それをいすすの方からからわだつてくるとは

（「こ」いう事を女のほうから言わせるのはなかなか興奮する・・・）

ちゃんと精子飲んでくれる？

う うん・・・

（これはすこいぞ！ おしやぶりの後に「ヨックン」までしてくれれば



お前のワキで
発情してるんだよ。

た...
たくさん 揺れてるな。
痺んでいるぞ...

あ...
いつもより大きい

よし いすず 後はお前に
任せるぞ。

すごいな...
いすず!!

おお!!
カウパー 舐めとるのか!?

西也.....

ああゴメン
昨日フロ入ってなかったんだ。

分らないけど
ねっとりしてて

やらしいな
これは.....

どうだ 興奮するか?

うおお...!!
口チャックつて
何かエロイな...!!

でもこっちのほうが
お前好きだろ?

もわぁ

うわ











はあく
気持ち良かった... 超出たな。
よし いすず
ちゃんと全部飲むんだぞ...

はあく...

はあく...
はあく...
はあく...

はあく...

はあく...

はあく...

はあく...

はあく...

はあく...

フェラによる催淫効果は絶大だったようで
いすずは自らの性器をオレの股間に押し付けてきた。

すでに我慢の限界なのだろう いすずの
甘えた声はこれまた初めて聞いた。

任せろ オレのチンポで天国へ連れて行ってやるぞ……!!









いすずの膣が痙攣し始めた。

あともう少し突けば完全にイカせることが出来る！

オレもいよいよ絶頂に差しかかるところで
人の気配を感じた。

セックスに夢中になっているいすずは気づいていないが
その声は徐々に近づいてくる

これはいかん

もし見つければ従業員同士の不純行為として
咎められてしまう。

おれはすかさず
いすずの体を抱えて近くの茂みに避難した。



突然の行動に驚くはずを手で制して
ゲストの様子を伺う。

あわよくばこの場で再戦したいが
万が一という事もある・・・

ゲストが通り過ぎたのと同時に
パークにアナウンスが響き渡った。

ピンポンパンポーン

千斗リイザさん
直ぐに0の室へ
戻って下さい

くり返します
千斗リイザさん

相変わらずいすずは
スイッチが入ったままで
俺の手をほどこうとしている。



物欲しそうな眼差しで見つめてくるが
オレだって同じだ。
後でたっぷり突いてやるから勘弁してくれ。

去り際にキスしてお互い
消化不良のままオレは彼女を見送った。



やることもなくなった俺はひとまず事務所に向かうことにした。
その途中パークの中心から大きな花火が上がった。



こんな真昼間から花火を打ち上げるのは妙だと思ったが
列席者を歓迎するパークからのもてなしだろうと深く考えることはなかった。

ところがその花火を皮切りに

俺の知る日常が次々に壊れていくことになる。

第1話 壁ファック！



さあ 皆様お待ちせしました!
本日初めのイベントはこちら!
精霊達による 公開レイプショー!!!

その名も壁エレメンタリオフアックです!!!

おおー

な・・・にこれっ！聞いてないんだけどこんなもの！
ちよっ 誰かお尻さわってるっ やめっ ひっ！

これ絶対やばいやつです 私には分かりません

あちよっ 変なとこ舐めないで下さい

おお 人いっぱいいるっ これって何するんだろっ



みんなチンポは立ってますかー!!

今回は特別価格の10円!!

さあ 早い者勝ちだよ!!



やりたい精霊の番号を大きな声で指定してください!!
一回10円でハメ放題だー!!



さあ 張った張ったー!!



1

2



Go!!





ふう ふう よーし犯るぞお〜♪

おいオレが一番だろ！

見ろよ 下着汚ねえ

こいつ昨日風呂入ってないぞw



火の精霊 サーママ

はあ はあ 精霊のお尻とま〇い

サーラマちゃんって言うんだあ かわいいおしりだねえ
しっとり汗もかいてておいしそうだ

はあ♡

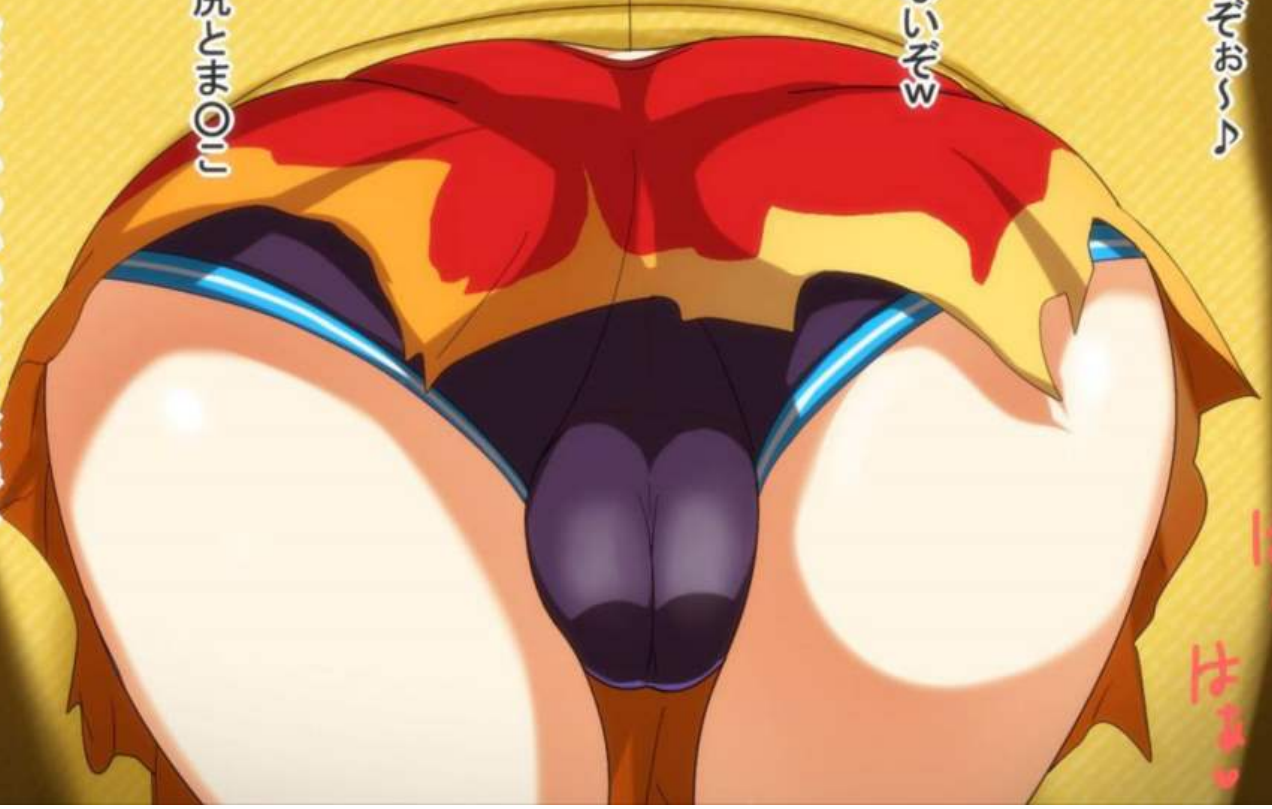
はあ…♡

ふう♡

ムムム♡

はあ…♡

はあ♡



おお

ヤメろ!!!



火の精霊 サーラマ

♡♡

ぽろん♡

ざわ

ざわ

ざわ

はま♡

ふう♡

ジッ♡

はま♡

ジッ♡

もわあ...♡

はま♡

ジッ♡

ジッ♡

ジッ♡ ジッ♡

ジッ♡ ジッ♡

ジッ♡

あゝ出るよ
サーラマちゃん!!

こっつ...!

火の精霊 サーラマ

うむ♡射精!!
精霊のケツに
マーキング♡





火の精霊 サーラマ

おらあ!!

いい声で鳴けや

ブラあ!!

ぶわあ!!

ぶわあ!!

ぶわあ!!

♡♡♡

ぶわあ!!

ぬ
じゅ

ガッ

ぬ

ぶわあ!!

嫌ま

んあま!!



でる♡
飲め♡
妊娠しろ!!

おおでる!!
でる!!
ビュ♡



ビュ♡
ビュ♡
ビュ♡

ゾク♡
ゾク♡

ガク♡
ガク♡
ガク♡

ガク♡
ガク♡
ガク♡



盛り上がってまいりました!!
盛り上がってまいりましたあ!!

今壁の向こうではおじさん達のチンポ汁が精霊の子官めがけて
ビュービュー発射されてあります!

さあ残った皆様もまだまだ諦めないで下さい!
それでは行きますよー! レディー……





コポリたん♡
コポリたん♡
フポリたん♡
何でエッチなお尻
なんだ♡
使用済↑

これから一生僕の
肉奴隷として使ってもら
からね!!
あ、出るっ!!
コポリさんの
うんち穴覗きたがら
その口に射精する!!

ハァ!

おっ!!

グリュ♡

グリュ!

ハァ!

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡



おおお!!

マゾ変態
発情ブタ
土の精霊 ヨホリー

ビビビ
便利

ビビビ

正

正

ひなみ：おじさんとも娘がいて丁度キ...

位の年かなあ...

本当は娘の穴をこ...
こ...してペロペロした
か...ただけど

燦乳

キノホ大好き



風の精霊 シルフィー

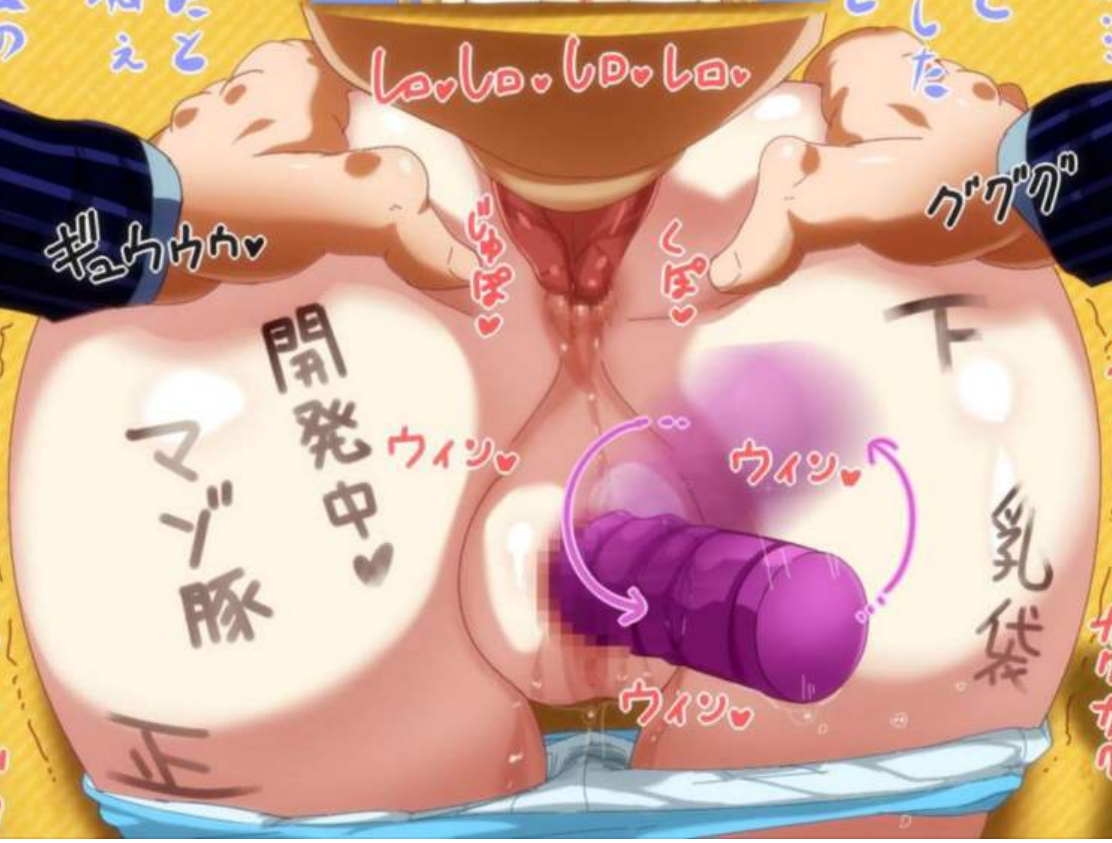
今おじさん

君の事を娘だと
思ってるからねえ

あま幸せ 娘の

ケツ穴舐めるの

キノホ立っー月



ガクガク

ガクガク

ガクガク

ガクガク

ららららら

下

開発中

マゾ豚

乳袋

ウイツ

ウイツ

ウイツ

しぽ

じぽ

射^だしちやっってください! どんどん射^だしちやっってください!
ズコバコズコバコ 溜まっている精子をメスのマ○コに
ぶちまけましょう!!

これはレイプではありません 皆さんを満足させる
アトラクションなのです!!





ああー ちよちよイブントも終盤!!

好みの精霊にチンポを抜られてもらったわから!!

皆さんの熱い欲望を最後の

一滴まで飲み干していただきますよう!!

精液まみれのメス豚共にくっさいザー汁を注ぎ込んでください!!!





おおっとー これはルール違反です！

おっさんがサーラマちゃんをベッドに引っ張って

マジ(本気)セックスを始めたー!!

まるで恋人同士のようなガチ正常位で

確実に妊娠させるつもりだー!!

サーラマちゃんも完全受け入れ態勢に入っております！
もはや二人は新婚初夜の夫婦だー!!







あーあー
あーあー
あーあー

ソフソフ

ッ
ッ
ッ

あーあー
あーあー
あーあー

アへ顔ダブルピ——ス!!!

こちらにも完全に堕ちたコボリーちゃんと子作りの真っ最中です!!
ニッコリ笑って何とも幸せそうな表情で
ラブビームを送っています!

変態のおじさんが大好きという噂はガチだったようです!!

相性抜群のチンポで妊娠は間違いないでしょう!!





おじ様千のポ
で孕ませあれ
ちやううっ

あは出せりや
精子ビュースキてりや

ビュ
スハハ

ビュ
あ
あ

ギッ

あ

おおっとこれはまずーいい!!
シルファイーちゃんが絞殺されようとしているー!!
止めに入った野次馬が苦しむシルファイーちゃんをオカズに
チンコをしこっています!!

ぎゅううう...!!

あきれた変態っぷりに私もドン引きであります!!
そろそろ放してあげないと本当に死んでしまいますよー!!





第2話 嫁が危ない！

ひひっ ようやく捕まえたぞいすずちゃん もう身動き取れないでしょ
パニー姿でフリフリお尻出して歩いてる君が悪いんだからね
大丈夫 僕達がしっかりかわいがってあげるから ひひひ♪

ギキ...

ああなた達...
よくも皆を騙したわね。
絶対に許さない...!!

ギキ...

人聞き悪いなあ 僕達はこのオンポロ遊園地を立て直すために

高い金を払ってここに居るんだ これ位の無法はちゃんと通るよw

そうだ 折角だから君の彼氏にも見てもらおうか。

実はこれライブ中継になってるんだ

!?



いじりアクションだね可児江君



君の大事な彼女がレイプされるのをそこで
しっかり見ているといい



く...!!

バナナ!!

聞こえてるか いすず!!
いつもの銃はどうした!?
お前だったらそんなオヤジ共一瞬で倒せるはずだ!!

すまん西也...
この体勢ではどうもすみません...
...





うわああ!
やめろ——!!!

どれどれいすずちゃんの弱い所は「ド」かな? あ? ひびひびww
ちゃんと彼氏に潮吹きアクメ見てもらおうね

ガルゾ

すーり
すーり

「超振動パルス アクメ棒」
先端から電気パルスを放出 同時に金属も超高速で振動
特殊センサーによりアクメに達する数値も表示





耐えろ いすず 耐えるんだ!!
そんな奴らに絶対負けちゃだめだ!!

すーりー

すーりー

ピピピ...

アクメまで 残り10秒です

じわぁ

LEVEL / P/W
70.55

うわぁ
うわぁ
うわぁ
うわぁ
うわぁ

びんびん

びんびん







どうだい可児江君

彼女の潮吹きアクメは興奮したたる。

おら...
なんとくわえろ
ガク!!

おしりのきも
しどぼくて
おしりなまよ
ふふふ

くは

みち、エロモコ
ぼくぼくしてる
ぞ

ギレイなビョウ
色だな
彼氏とは何回
したんだ?

おっともしかしてオナニーの最中だったかな?

モニターはここまでだ。

君のために彼女を
立派なマソ豚に仕上げておこう

麻-ヤメた!!

本
西也
!!

楽しみにしていたまえ。



第3話 ロリセイヤ覚醒！

モニターが切れた後も
俺はしばらく放心していた。

おれは・・・俺達はいいつらに騙されていた。
話がつまずきた。

それを何の疑いもなく俺が許したばかりにいますは・・・

まるで悪い夢でも
見ているかの様だ。

外に出ると至る所で似たような事が起きていた。

く・・・!!
何故だ・・・!!

こんな事になるならいつその事
あの時パークを
閉めていれば・・・!!

その場にしゃがみこんだ俺の巨元は
馴染みのある声が聞こえる。
「うま」
「ママの顔だ」
「かにえししま」
「そんか」
「とんちの幼馴染が聞きたまはだ」
「俺の精神は」
「可児江さま」

レイブ・・・
セックス・・・
陵辱・・・
乱交・・・
根元まで
握るんだよ!!

可児江さま
〇〇
〇〇
〇〇



ラティファア お前
どうしたんだその格好…!!

いや それより今までどこにいたんだ…
悪い奴らに何かイタズラされてないか!?

れふう…

よよし…
何だかよく分からない返答だがひとまず
無事で何よりだ…

ここにいたら危険だ
一緒に離れよう…!!

はふ…

しっかり抱まれよ

ア
ア
ア



ラティファを抱えると俺は避難場所を求めて走り出した。

それにしても軽い

ラティファの姿がいつもより一回り小さくなっている様な気がする。

だがそんな事はたいした問題じゃないんだ

俺は一人でも多くの仲間を救わなければ・・・!!

そして千斗いすず・・・ 彼女を救い出さねば!!





ラティファの様子がおかしい...。
いや 初めから少し変だとは思っていたが！

する...



お前 大丈夫か？
まさかどこかで頭でも打ち付けたのか...!?





...この
感触は...



何だ…急に頭がぼーっとして

今の状態がすごい
私たちが
今こそは
いっしょに
いっしょに

何言ってるんだ ラティファ…

すまないラティファ
俺にはいえずと言っ彼女がいるんだ。

するれふ…

気持ちには有難いがそれは出来ない



それだけは絶対に…



ああ…… ごめんいすず。

コンニャクの意味だ。おれは……。



これはもう不可抗力というものだ。
だってそうだから...

目の前にこんな小さくて
可愛い女の子が

裸をさらけ出して
誘っているんだ。

男である以上

抗えるわけがない。





ららら

ぐい

てん♡

ははは すげえ。。。

天然のパイパン。。。初めて見たぜ。

赤ちゃんみたいなの♡コだな。

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ
ドキ
ドキ

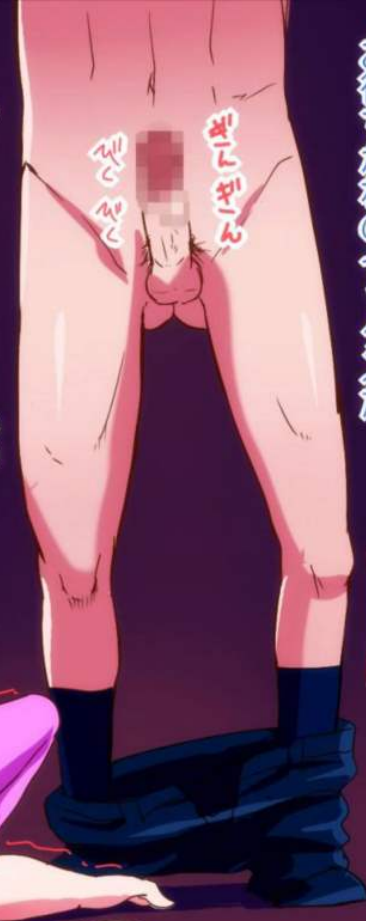
ドキ

ん♡

ん♡



よし準備OKだ 相棒
お待ちかねのセックスだ。



ぬぎぬぎ

生まれたての姿でスポスポ
挿入して赤ちゃんを作ろうよ

どんどん

どうだラティファ これが肉棒だぞ
これが今からお前の性器に入るんだ。

もわあ...

すごい形でびっくりしたか?

ぐんぐん...



はあ

ぴんぽん♡

はあ

ぴんぽん♡



あ、なんつう マ○コだ...!!

腰が勝手に動いちゃう

はあ

はあ

ちゅっ♡

おら 根元まで入った!!

おーおーすっげえこれ!!

やばっ 超キモチイぞ!!

お入る ニュルニュル入っていく...

んんん♡

んんん♡

んんん♡



しっかり粘膜をこすってやる!!

ぐんぐん!!
果肉が亀頭に吸い付いてきやがった...!!

ぐちゅ

ぐちゅ

♡♡





最高お!!
ロリマロ
♡♡

はみやべえ!!
腰止まん
ねえ...!!

うん!!

ふ!!

ふん!!

ふ!!

ふん!!

ふ!!

ふ!!
ふん!!

まよお!!
お!!

お!!

お!!

お!!

お!!

お!!

お!!

お!!



それから俺は狂ったように
ラティファに中出ししまくった。

途中全く動かなくなった
ラティファを無理やり上下させて
オナホ感覚で射精すること。



—— 結局オレは

その後もラティファを抱き続け

気が付けば

日付は変わっていた ——

第4話 可児江家！

1年後



あなた〜❤️
お風呂空きましたよ

いいお湯でしたわ❤�

カラン



つロン

ほが

ほが

入ろう
入ろうかー!?

サキ
打たー
二平は大きい!!
打鉄はごんごん
伸びてっ!!

入ッてー!!
サヨナラ逆転!!
〇〇高優勝です!!









続いては天気予報です
現場の佐藤さん？

中には生後間もない赤ん坊が
対象になるケースもあるようです。

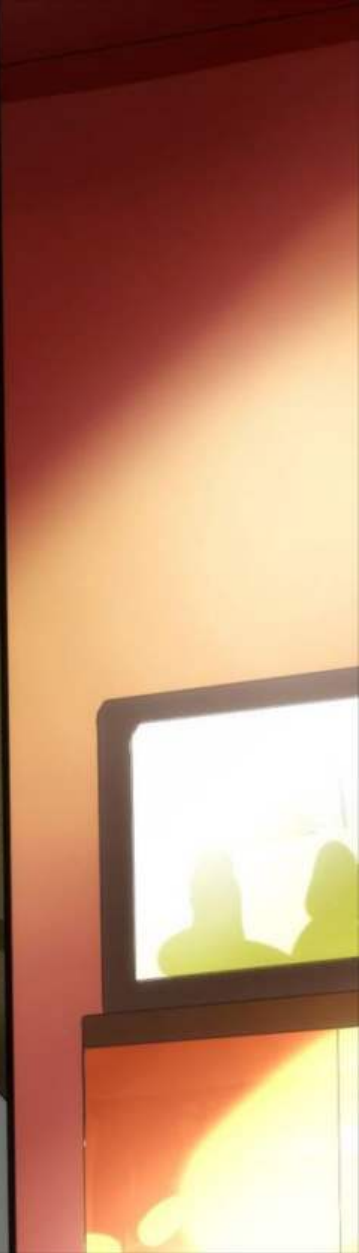
いや、は 考えられませんなあ

それにしても最近では児童を狙った
性犯罪が多いですねえ

一体何を考えているのか。
全くけしからんですよ。

父親が子供に悪戯する
ケースも増えてます





今日もフロ上がりの娘をテーブルに運んできた。

嫁には内緒だが

娘のマ○コを眺めながら昼飯を食うのが俺の最大の楽しみだ。

母親に似て大人しい性格なのか
いつも静かで人形を扱ってるみたいだ。

足を開いたり閉じたりしてみても
キョトンとした表情でこっちを見つめてくる。

パパだぞ。

両手をにぎにぎしながら静かに見つめてくる我が娘。
何とも愛らしい

上気した体にほんのり赤みがさして何とも美味しそうだ。
食べたいくらい可愛いとは娘のためにある言葉だな。

……これなら多少虐めても騒がないはずだ。





プニプニ・・・

ほおら ここがおま○こだぞ
オシッコの穴と子供を作る穴が空いてるんだ。

指で娘のスジを閉じたり開いたりして
いるとムクムクとチ○ポが膨れていく。



大きな瞳をばちくりさせて
自分の体に触れている大きな手を眺めている。

わずかにだがしっとり汗ばんできた
そろそろチ○ポを挿入してみるか。

スリスリ・・・

プニプニ・・・

これから娘を手にかける背徳感なのか
これ以上無いくらい興奮した。



ほら パパのチンポが
お前の性器にチュツチュしてゐるぞ。

ママとやり過ぎてちよつと真ッ黒に
なっちゃったけどな ははは。

パパのカウパーでしっかり濡らして
一気に挿入してやるからな。

びっくりして泣くんじゃないぞ？

ふう〜
興奮するなあ

お前もイク時はママと同じ顔
するのかなあ〜・・・

あ〜ますい 本当に出そうだ。
いい子だから静かにしてるよ？

じゃあパパ
そろそろお前の初マンコ頂くぞ？

はあ〜やわらけえ〜
こすってるだけでもチンポ射精しそう。



はああああ
申柔らかけええ!!



すごいキツさだ!!

はははは

今更暴れても遅いぞこらうっ

あー

パパの本気セックスでヒイヒイ言わせて
ビュービューしてやる。

あーあー

ばた

ばた

ばた

みりみり……♡

ズキ……ズキ……

お前のママがぶっ壊れる程の鬼ビストンを
してあげるからな。

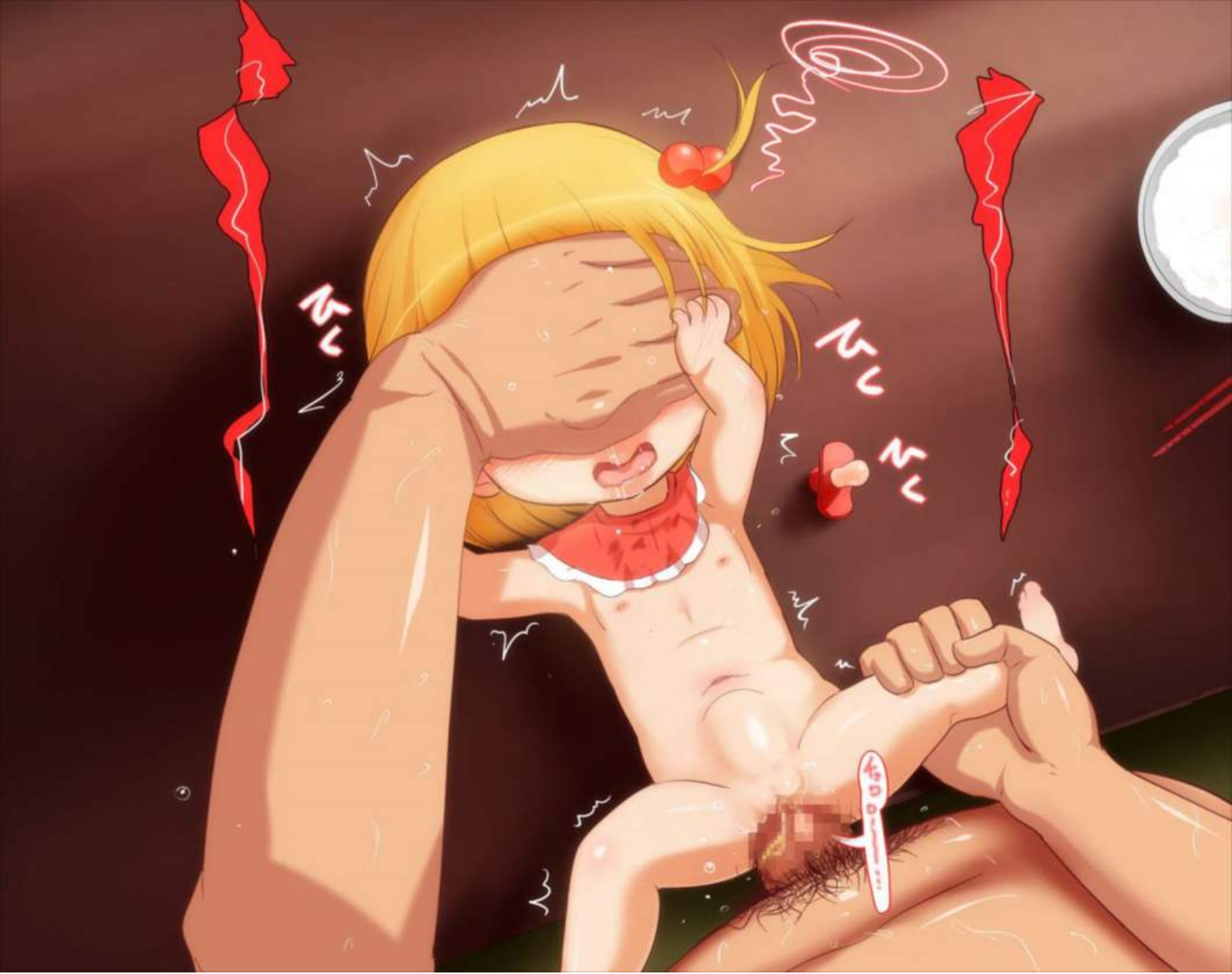
あう

あう

泣き声が騒々か
パパもやめないから覚悟しとけよお……！







よ〜し全部入った!!
どうだ パパとひとつになったぞ!?

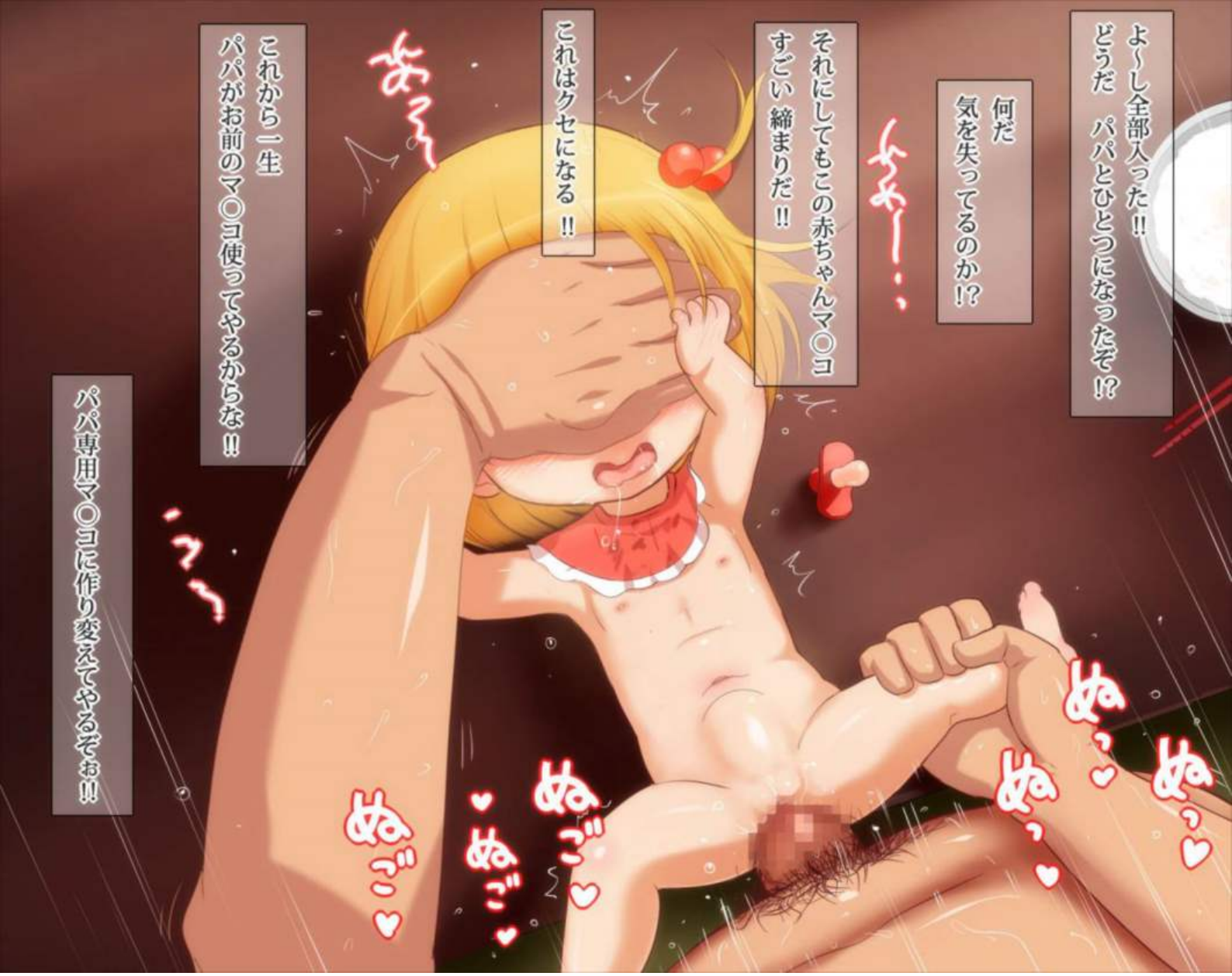
何だ
気を失ってるのか!?

それにしてもこの赤ちゃんマ○コ
すごい縮まりだ!!

これはクセになる!!

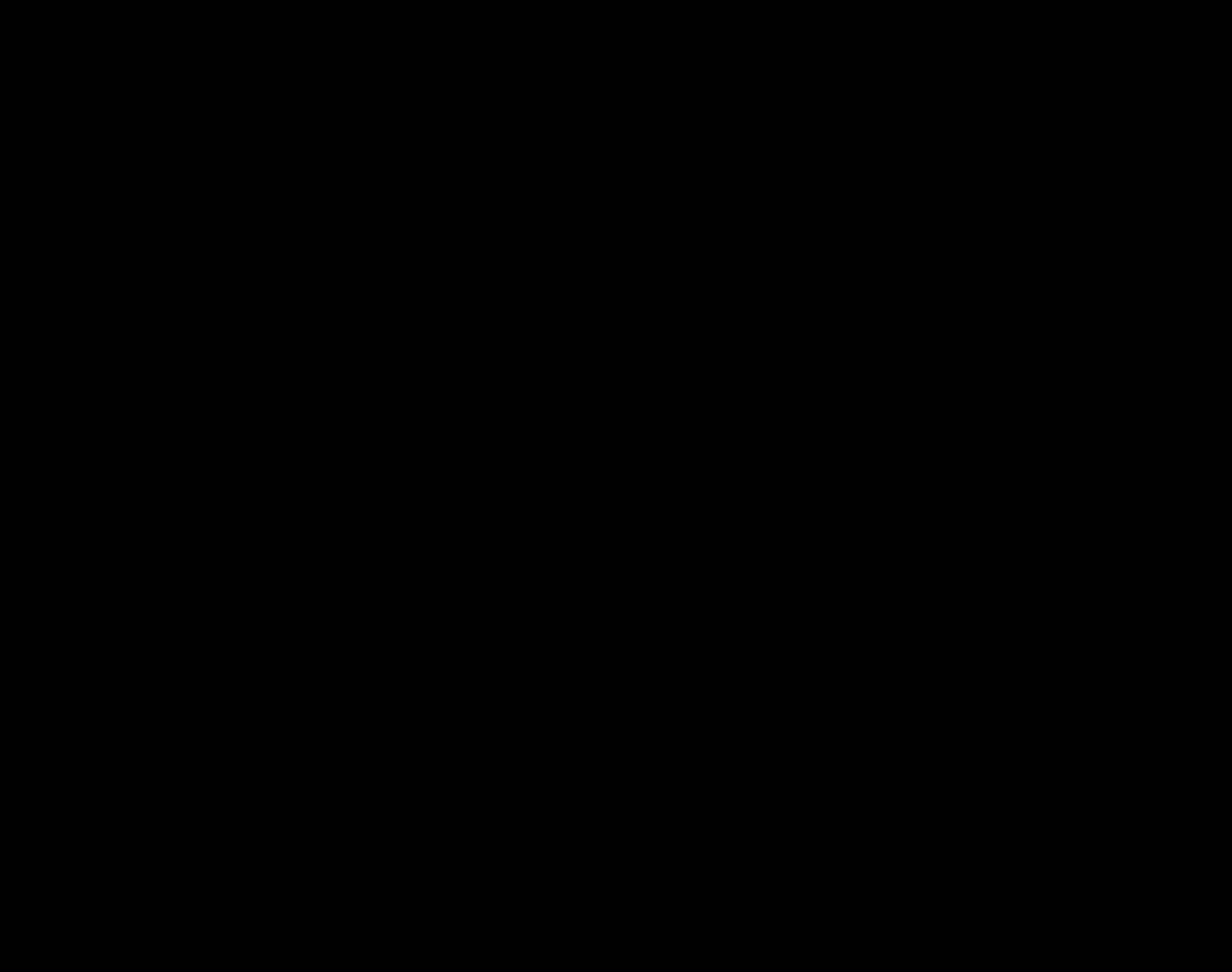
これから一生
パパがお前のマ○コ使ってるからな!!

パパ専用マ○コに作り変えてやるぞお!!







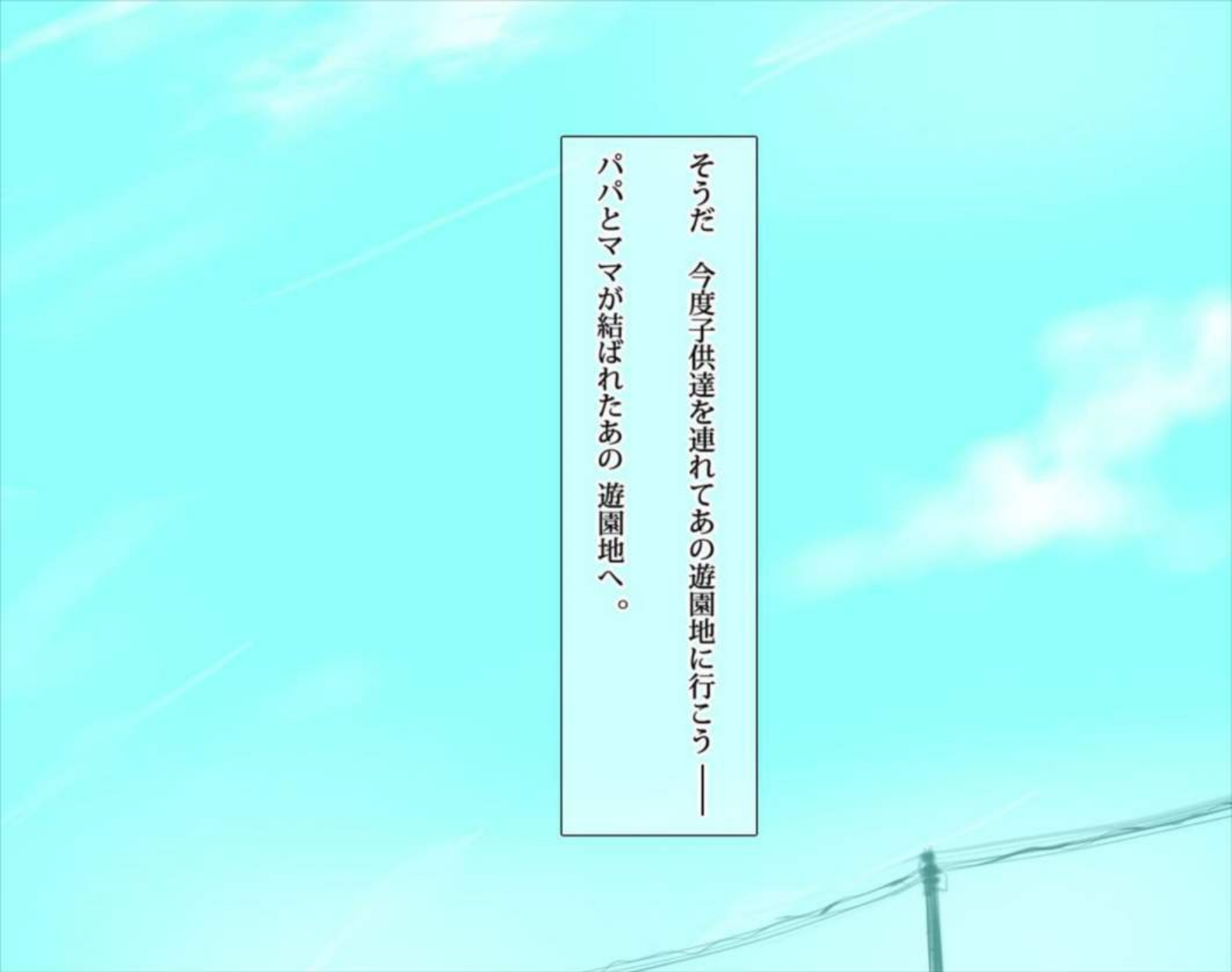


——この2カ月後 嫁は無事二人目を出産した。
もちろん女の子だ。

今後もオレは
成長していく子供達とセックスライフを楽しむ事にする。

そんな時
ふと昔の事を思い出す。

今頃あいつはどうしているだろうか——



そうだ 今度子供達を連れてあの遊園地に行こう――
パパとママが結ばれたあの遊園地へ。

おしま。。